

## 当組合における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年4月14日  
小山農業協同組合

令和4年4月12日（火）、西部営農支援センターに勤務している当組合職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当組合は、組合員・利用者の皆さまと職員の安全を最優先に考え、関係機関と連携し、感染拡大の抑止に努めてまいります。感染者が発生した事業所において、現時点で以下の対応をとっております。

組合員・利用者の皆さまにおかれましては、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 感染者の概要について

##### (1) 所属部署

西部営農支援センターの職員 1名

##### (2) 経過

4月 9日 最終出勤日

10日 夜に発熱

11日 体調不良のため休暇

12日 医療機関でPCR検査を受け、同日「陽性」と判明

#### 2. 経過と今後の対応について

(1) 自主的に当該事務所内の消毒作業を実施し通常営業しております。

(2) 12～13日、当組合の自主的な判断により、当該職員と同課の職員等9名に対し抗原検査を行い、全員「陰性」であることを確認しました。

(3) 当該職員は、保健所の指示により19日（火）まで自宅待機いたします。

(4) 当該事務所に勤務する職員については、今後も継続的に健康状態の確認を実施いたします。

本件にかかるお問合せ先

小山農業協同組合 リスク統括課 0285-25-3710  
(平日 午前8時30分～午後5時まで 土日祝日は休業)

以上